
1. 2014年3月期第3四半期決算について

2. 2014年3月期業績見通し

3. 最近の取り組み

外部環境

➤ 老朽化対応、金融制度改革への対応等で、企業のソフトウェア投資が増加の傾向

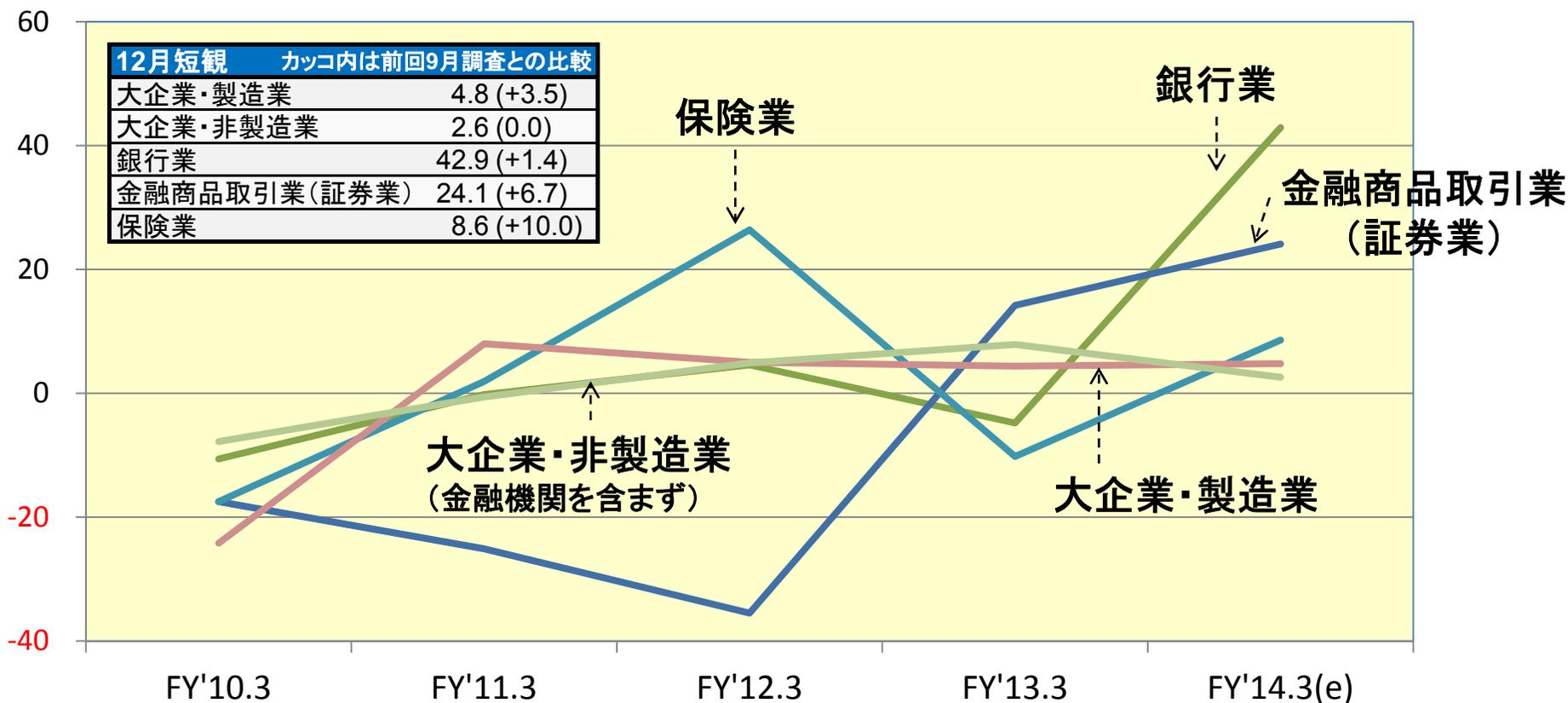


経営環境認識(日銀短観ソフトウェア投資)

- 銀行業、証券業、保険業において投資増加の見通し
- 製造業・非製造業(大企業)では前年度比プラスを維持

(前年度比%)

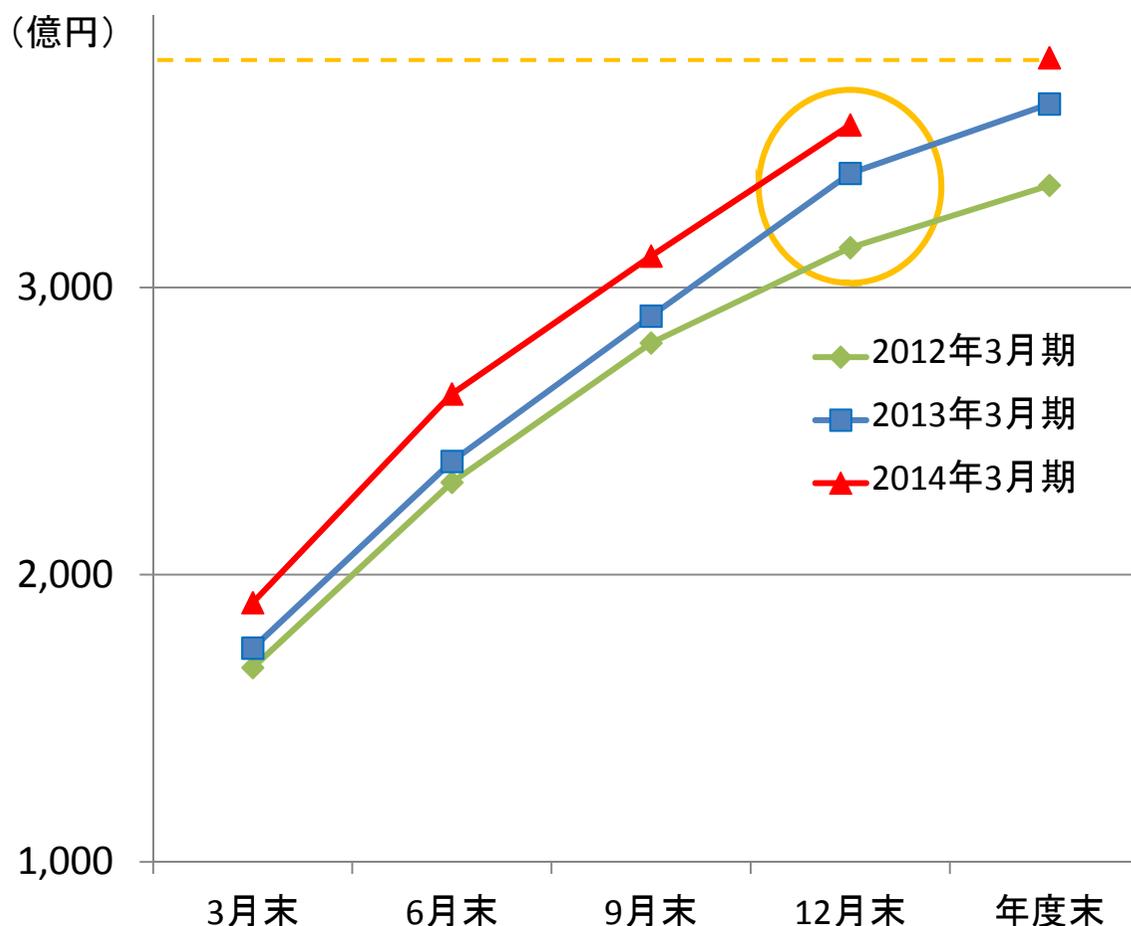
ソフトウェア投資額



売上高＋受注残高(当期売上予定分)

➤ 受注残高(当期売上予定分)は好調に推移

売上高累計額＋受注残高(当期売上予定分)の推移



2014年3月期 通期連結業績予想修正のポイント

- **顧客のIT需要の堅調な拡大を受け、通期業績予想を上方修正**

- **コンサルティングの事業環境は、引き続き良好**
- **顧客からのITソリューションの引き合いにも力強さ**
- **売上高は四半期毎に好調な増加(1Q<2Q<3Q)。IT需要の拡大が継続**

- **配当方針を変更し、期末配当予想を引き上げる**

配当方針の変更および配当予想

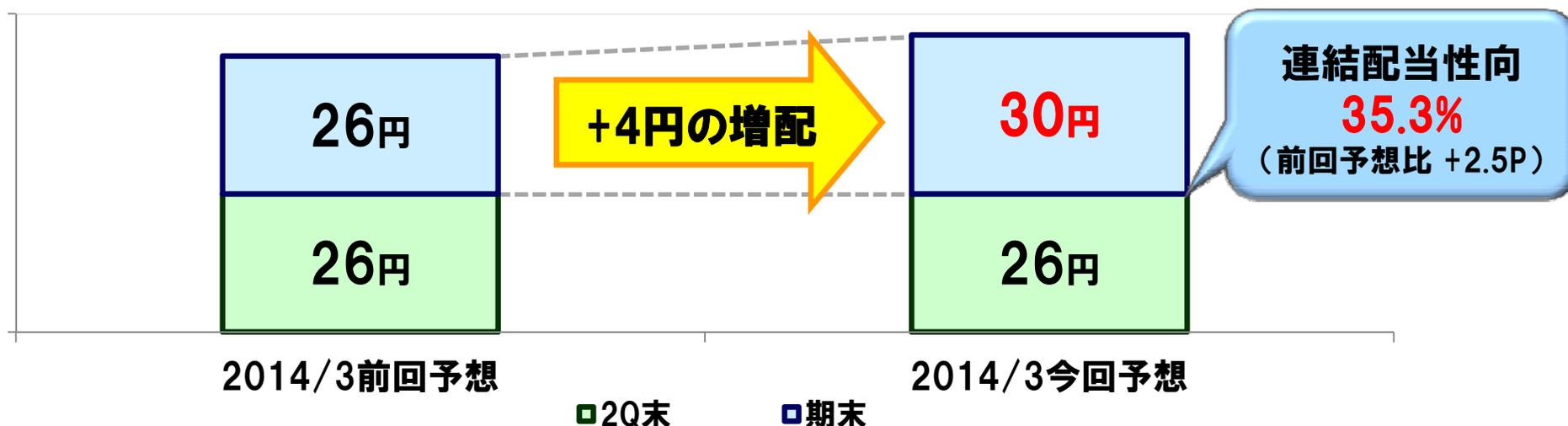
➤ 配当方針の変更

事業成長を通じた企業価値向上と株主還元の更なる充実



➤ 期末配当予想の修正

期末配当予想を26円から30円に上方修正



2014年3月期 通期連結業績予想

【通期】

(億円)

	2013年3月期 通期(実績)	2014年3月期 通期(1/30予想)	増減額	増減率	2014年3月期 通期(7/25予想)	前回予想差
売上高	3,638	3,800	+161	+4.4%	3,750	+50
営業利益	439	500	+60	+13.7%	490	+10
営業利益率	12.1%	13.2%	+1.1P	/	13.1%	+0.1P
経常利益	458	530	+71	+15.6%	515	+15
当期純利益	286	320	+33	+11.8%	320	—
1株当たり当期純利益	¥145.29	¥161.30	+¥16.01	/	¥161.49	/
1株当たり年間配当金	¥52.00	¥56.00	+¥4.00	+7.7%	¥52.00	+¥4.00
配当性向	36.6%	35.3%	△1.2P	/	32.8%	/

2014年3月期 セグメント別外部連結売上高予想

【通期】

(億円)

	2013年3月期 通期(実績)	構成比	2014年3月期 通期(1/30予想)	構成比	増減額	増減率	2014年3月期 通期(7/25予想)	前回予想差
コンサルティング	227	6.3%	250	6.6%	+22	+9.8%	240	+10
金融ITソリューション	2,197	60.4%	2,220	58.4%	+22	+1.0%	2,200	+20
証券業	1,159	31.9%	1,120	29.5%	△39	△3.4%	1,110	+10
保険業	501	13.8%	510	13.4%	+8	+1.7%	510	—
銀行業	279	7.7%	310	8.2%	+30	+11.1%	300	+10
その他金融業等	257	7.1%	280	7.4%	+22	+8.6%	280	—
産業ITソリューション	836	23.0%	860	22.6%	+23	+2.9%	840	+20
流通業	448	12.3%	435	11.4%	△13	△2.9%	425	+10
製造・サービス業等	388	10.7%	425	11.2%	+36	+9.5%	415	+10
IT基盤サービス	288	7.9%	370	9.7%	+81	+28.2%	370	—
その他	89	2.4%	100	2.6%	+10	+12.2%	100	—
合 計	3,638	100.0%	3,800	100.0%	+161	+4.4%	3,750	+50

2014年3月期 サービス別外部連結売上高予想

【通期】

(億円)

	2013年3月期 通期(実績)	構成比	2014年3月期 通期(1/30予想)	構成比	増減額	増減率	2014年3月期 通期(7/25予想)	前回予想差
コンサルティング サービス	390	10.7%	410	10.8%	+19	+4.9%	380	+30
開発・製品販売	1,404	38.6%	1,440	37.9%	+35	+2.5%	1,420	+20
運用サービス	1,749	48.1%	1,850	48.7%	+100	+5.7%	1,850	—
商品販売	93	2.6%	100	2.6%	+6	+7.0%	100	—
合 計	3,638	100.0%	3,800	100.0%	+161	+4.4%	3,750	+50

3Qまでの実績と、通期の業績見通し

➤ 3Qまでの実績は、通期業績予想の範囲内で推移

(億円)

		1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2011年3月期	売上高	806	814	798	843	3,263
	営業利益	65	94	110	114	384
	営業利益率	8.1%	11.6%	13.8%	13.5%	11.8%
2012年3月期	売上高	784	830	828	911	3,355
	営業利益	86	114	105	125	431
	営業利益率	11.0%	13.8%	12.7%	13.7%	12.9%
2013年3月期	売上高	844	899	860	1,035	3,638
	営業利益	82	122	107	127	439
	営業利益率	9.8%	13.6%	12.5%	12.3%	12.1%
2014年3月期 (4Q, 通期は予想)	売上高	882	943	969	1,005	3,800
	営業利益	108	129	122	139	500
	営業利益率	12.2%	13.8%	12.7%	13.9%	13.2%

(注)2014年3月期4Qの数字は、通期業績予想(参考値)から3Qまでの実績を差し引いた数字

足元の状況

➤ 大規模プロジェクトの獲得、新規顧客創出・拡大を目指す

2014年3月期の取り組み

コンサルティング		<ul style="list-style-type: none"> ・業務コンサル、公共系案件、グローバル案件、業務×ITコンサル、IT部門構造改革(PMO等)
金融ITソリューション		
証券業		<ul style="list-style-type: none"> ・野村証券の国内システム刷新(STAR導入後の次のステップ本格化) ・共同利用型サービス(STAR-IV)の制度変更対応 ・フロント系サービス(NRIアドバイザープラットフォーム)の機能拡充、新規顧客獲得
保険業		<ul style="list-style-type: none"> ・新規顧客の獲得 ・民間生損保向け事業の拡大
銀行業		<ul style="list-style-type: none"> ・BESTWAY/JJのメガバンクへの移行・導入立ち上げ ・共同利用型サービス(Bestway)の制度変更対応 ・インターネットバンキングシステム「Value Direct」で新規リリース
その他金融業等		<ul style="list-style-type: none"> ・資産運用系ASPでの①フロント・ミドル系サービス強化、②クラウド技術を活用したサービスの刷新、③BPO事業の推進 ・既存顧客向けSI案件の拡大
産業ITソリューション		
流通業		<ul style="list-style-type: none"> ・主要顧客の事業規模拡大や海外展開等の対応
製造・サービス業等		<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルとシステムが協力し新規顧客開拓や既存顧客の大型化を目指す